

# クラス通信

2022.4.19 発行

クラスユニック中学部

令和4年 4月号

保護者の皆様へ

理事長・校長 福島 新四郎

新学年がスタートして半月が立ちます。お子様の日常の様子はいかがでしょうか？中学生時代はいわゆる第二次成長期、子ども時代から大人へと心身ともに成長、発達を遂げる期間でもあります。

保護者の皆さまには毎月この紙面を通じてお子様の状況に必要な情報や話題などを掲載し今後ともお子様を中心に、ご家庭と当クラスユニックをつなぐ役割の一助としてお役に立てれば幸いです。

生徒の皆さんへ

理事長・校長 福島 新四郎

4月を迎え、皆さんにとっては「春休み」を終えて、新学年となり、特に新3年生にとっては「高校入試」という受験戦線に向けての一步を進めることとなります。

麻生校、札幌駅前校においては3月末から4月にかけて校舎リニューアルの工事が入り、学習するうえで多少のご迷惑をおかけしましたが、何とか落ち着いて学習に向かえる環境が整ったと思います。



従来よりも広く、明るく、座り心地の良い椅子も用意することができました。実際に使ってみての学習や授業はいかがだったでしょうか？勿論円山校の皆さんには座席の快適さや自習空間の使い心地について今後共配慮していきますのでご期待下さい。

さて、新3年生は前述の通り、新学期から心しておくことは、定期試験の時の学習のみならずいわゆる日常学習を大事にして、コンスタントに決めた時間行うということです。

当校への通塾時の学習は勿論のこと、学校での授業、帰宅してからの一定の学習、曜日により習い事のある場合にはその時間の分をどこで確保するのか、など1週間を単位として自分の学習時間を生活の中に組み込んで毎日を過ごしましょう。

新2年生、新1年生も同じく2年後、3年後には突破しなければならない「高校入試」ですから今から十分意識して日常の学習に取り組んで下さい。

又いわゆる「内申点」の数値により受験して合格できる高校が決まってくるということも知っていることでしょう。各教科の5段階評価には試験の点数だけではない平常点※も加味されることを普段から意識していくことも大切です。



※平常点とは提出物をきちんと出すことや出された宿題をやっていくことなど普段の生活の中で先生に言われたものを忘れずにきちんと行うことでの評価（点数）



麻生本校：001-0037 札幌市北区北 37 条西 3 丁目 3-15 ☎ 011-716-7162

円山校：064-0820 札幌市中央区大通西 23 丁目 1-1 ☎ 011-613-7755

麻生本校 小中学部



円山校 中学部

